

令和4年度 当初予算

今年度の当初予算が市議会第一回定例会で可決されました。一般会計の予算総額は252億6,427万円で、前年度と比べて4.0%増となります。

コロナ禍にある現状とポストコロナ時代を見据えながら、第2次総合計画に掲げている「みんな元気でいきいき暮らせる 市民総働のまち あんなか」の実現のため、次に紹介する重点事業や新型コロナウイルス感染症対策事業など、多様な行政ニーズに応える予算としています。

1 市民の快適な暮らしや生命と財産を守るまちづくり

- 行政のデジタル化推進事業 1,931万円
- 災害時避難支援体制強化事業 510万円
- 市庁舎・防災拠点センター建設事業 7,892万円



デジタル技術を活用し、窓口などでのコミュニケーションの円滑化やオンライン申請の普及を図ります。

2 若い世代の移住・定住を進めるまちづくり

- 産前産後支援事業 73万円
- 地球温暖化対策事業 445万円
- 子ども家庭総合支援拠点運営事業 339万円



産後ケア事業として、母子が使用できる施設の拡充や妊婦健康診査費用の助成を行います。

3 生涯にわたる健やかな暮らしを支え合うまちづくり

- 墓苑建設事業 1億4,358万円
- 支え合う社会の形成事業 580万円
- 歩行補助用シニアカー購入補助事業 200万円



多様な市民ニーズに対応できるよう、すみれヶ丘聖苑駐車場に一般墓所の造成や合葬墓等を整備するほか、小式場を改修して納骨堂を設置します。